

心理学の立場から子育てを考えてみましょう

第4回 ~子どもの行動を望ましいものに変えるには?~

こども相談センターパトナ 長谷川智広
TEL:075-254-1108
HP: http://www.edu.city.kyoto.jp/patona/

私たちが子どもを育てていく上で、子どもの望ましくない行動を望ましい行動に変えていきたいと願うのは当然のことです。朝、なかなかベッドから出られずに、いつも遅刻ばかりする。学校の宿題をするときにダラダラとテレビを見ながらやるので、いつまでも終わらない。早くお風呂に入るように言っても、なかなかゲームから離れずに時間ばかりが過ぎていく。私たちは、こんな子どもの行動を見ると叱ったり諭したりして何とか言うことをきかせようしますが、なかなかうまくいかないものです。

こんな時には、「強化の理論」を使った方法を試してみたいかがでしょうか。「強化の理論」とは、人が何かの行動をした直後にその人にとってうれしいこと(専門用語で「報酬」と言います)が得られた場合、その行動が増える傾向があるという心理学の理論です。何やら難しそうですので例を挙げてみます。例えば、たまたま入ったレストランの食事が予想外においしかったとき、私たちのその後の行動はどう変化するのでしょうか?おそらく、機会を見つけてはその店に行くようになりますよね。これは「そのレストランに行く」という行動の後に「食事が予想外においしかった」といううれしいこと、すなわち「報酬」があったために「そのレストランに行く」という行動が増えたと説明されます。

この理論によれば、直接子どもの望ましくない行動を修正しようとするのではなく、子どもが何か望ましいことをしたときを見逃さずに、すかさず「報酬」を与えることが重要となります。こうすることによって望ましい行動が増え、更にその結果望ましくない行動が減るのです。ここで重要なことは、子どもにとって最も効果のある「報酬」とは

何かということです。お小遣いでしょうか?それともお菓子?はたまたゲームソフト?もちろん、これら報酬にはなり得ます。でも、最も強力な「報酬」は「ほめられること」です。つまり、子どもが望ましい行動をしたときにすぐさまほめればいいのです。

「うちの子は、ほめたぐらいで喜ばないよ」という方もいらっしゃるかもしれません。では、子どもに伝わりやすいほめるコツをいくつかお教えしましょう。

- ①子どもとしっかりと目を合わせてほめましょう。
- ②遠くからではなく、子どもに近づいて、子どもの視線と同じ高さでほめましょう。
- ③感情をこめて、微笑んだり頭をなでたりしながらほめましょう。
- ④子どもの良い行動が始まったらすぐにほめましょう。良い行動が最後まで終わるのを待つ必要はありません。
- ⑤子どもの行動のどういうところが良かったのか、子どもに伝えながらほめましょう。

子どもは、意外に大人からほめられるとうれしいと感じているものです。年齢が上がるとあまりに露骨にほめると恥ずかしがったりしますが、そんなときには人目につかないようにさっとほめましょう。「お手伝いしてくれてありがとうね。」と言うよりは、「お手伝いしてくれて助かったわ〜。」のほうが受け入れてくれやすいかもしれません。ぜひお試しください。



あどがき

地下鉄の広告に、保育士さんの募集が掲載されていました。給与は、全国トップクラスであり保育料の補助や就職準備金まで用意されています。一昨年から子ども・子育て支援新制度がはじまり、多くの子育て世帯の応援が行われるものの人材の確保が難しい現状にあると思います。小学校に進学すれば児童館や学童保育所に行ったりしますが、やはり、施設が狭隘であったり、人材不足が生じています。少子化という方便ではなく、女性の社会進出を謳うなら、今の子どもたちにいきいきとした健全育成の場を提供していきたいと思えます。

公益社団法人 京都市児童館学童連盟 常務理事・統括監 谷内博史

ご病気の赤ちゃんを一緒に保育いたします 発展とともに前へ...
洛和会音羽病院
病児保育室
よつば
安心だね(´▽´)
京都市山科区音羽草田町58-1 ウィントップビル5階
0120(428)414 音羽 病児 検索

発行所 公益社団法人京都市児童館学童連盟
〒601-8004
京都市南区東九条東山王町27 元山王小学校北校舎2階
TEL(075)682-6260・FAX(075)682-6263
http://www.kyo-yancha.ne.jp/
発行人 会長 山手重信
編集 広報委員 会
印刷所 有限会社 章美プリント
TEL(075)691-1624・FAX(075)661-0292
イラスト提供: 所崎三鈴



平成19年2月5日は何の日?

「子どもを共に育む京都市民憲章(愛称:京都市はぐくみ憲章)」が制定された日です。

平成19年2月5日が何の日かご存知でしょうか?育児ニコニコ笑顔の日として京都市が「子どもを共に育む京都市民憲章(愛称:京都市はぐくみ憲章)」を制定した記念日です。次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ社会を目指し、子どもたちのために大人として何をすべきか、市民共通の行動規範として制定されました。公益社団法人京都市児童館学童連盟は、「京都市はぐくみ憲章」を普及・推進するためのイベントを毎年実施しています。



平成28年度 健全育成・子育て支援事業 親子でニコニコ笑顔いっぱい

参加にはお申し込みが必要です。
詳しいお申し込み方法はチラシ・ホームページをご覧ください。トップページから「イベント情報」をクリック



はなっぴ
キャラクターショー
「ももかっぱちゃん誕生日」
午前11時15分~ 午後2時20分~の2回開催!
観覧無料

と き:平成29年1月28日(土)
1部:午前11時~12時30分(キャラクターショー上演時間11時15分~)
2部:午後2時~3時30分(キャラクターショー上演時間2時20分~)
と ころ:京都市文化会館(エンゼルハウス)
上京区一条通七本松西入
主 催:公益社団法人 京都市児童館学童連盟
お問い合わせ→☎(075)682-6260
後 援:京都市/京都府

多くの方のご参加
お待ちしております!



第1部の様子

報告 第1部 第2部 京都やんちゃフェスタ2016

第1部は約44,000人、第2部は約10,500人の来場者を迎え、盛況のうちに終了しました!

10月29日(土)、梅小路公園にて「京都やんちゃフェスタ2016(第1部)」が開催されました。ステージや各コーナーは来場者で賑わい、たくさんの方の笑顔があふれていました。

また、11月26日(土)京都市勤業館みやこめっせにて、乳幼児親子を対象とした「京都やんちゃフェスタ2016(第2部)」が開催されました。



第2部の様子



ながーい、おつきあい。
住宅ローン 資産運用 カードローン
京都銀行はさまざまなシーンで
皆様を応援します!
京都銀行
http://www.kyotobank.co.jp/

一緒にうれしい
On Your Side
① 京都中央信用金庫
みなさまのすぐとりに
京都中央信用金庫がいます。
本店/京都市下京区四條通烏丸西入ル
☎ 075(223)2525
☎ 0120-201-580(フリーダイヤル)
www.chushin.co.jp

「次世代につなげていこう～伝承あそび～」

京都市春日野児童館

代表的な伝承あそびといえば、けん玉・コマがあげられますが、自館では五色百人一首にも力を入れており、毎週土曜日に取り組んでいます。

はじめは、百人一首の歌が覚えられずに「難しい～!!」という子どもが多かったのですが、回数を重ねるうちに取り札が増えてくると俄然やる気が出てくる様子が見られます。

今の子どもたちの遊びの選択肢の1つとして、伝承あそびの存在は薄いですが、途絶えることなく次世代につなげる一役になればと、今後も取り組んでいこうと思います。大人になってもけん玉・コマができればカッコいいし、百人一首を上句が詠まれている内に取れたらスゴイです!



こんなんやっています～

特色ある活動をされている
児童館・学童保育所を
紹介します。

「マタニティータイム～Laniまる(ラニマル)～ …ママと赤ちゃんのリラックスタイム…」

京都市川岡東児童館

月1回、プレママと1歳未満のお子さんのママを対象としたリラックスタイムです。

赤ちゃんのいる毎日ってどんなかな…赤ちゃんが生まれてくる時の心構え、お産のことなど聞いてみたいあれこれを0歳児の先輩ママたちに聞くなどして、グッズの手作り作業をしながら話が弾みます。おしりふきケース、石鹸、小物入れ、キューブタイプキャンドルなどをつくりました。時にはミシンがけにもチャレンジ。作品ができあがったらカフェタイム。ゆったりとしたひと時です。

川岡東児童館ではプレママが楽しいマタニティータイムを過ごして、出産の日を迎えていただけるように応援しています。そして、生まれた赤ちゃんを連れてスムーズな児童館デビューをいつも楽しみにしています。



このコーナーは、児童館の子どもたちが作った作品を紹介しています。

がんばってつくったよ!!



京都市上賀茂児童館
子どもたちによる合同作品
大型きり絵「日本一の兵(つわもの) 真田幸村」
原紙を拡大し16分割して子どもたちが合同で仕上げました!



京都市紫竹児童館
学童クラブ3年生
きりえ「しちくツムツム」
3年生18人で、大型きりえ(B1サイズ)に挑戦しました。



京都市崇仁児童館
学童クラブ児童
アイロンビーズ「フラワーアート」
たくさんのパーツを作って、花束にするのが難しかったです。



京都市修徳児童館
児童館の子どもたち
工作「おぼけつり」
色んな顔のおぼけがぞくぞく! どんなおぼけが釣れるかな!?

オフィスの「ない」をすぐにお届け!

たのめーる

株式会社 大塚商会 京都支店
〒604-8171 京都市中京区烏丸通御池下ル虎屋町566-1
TEL: 075-252-3671 http://www.tanomail.com/

文章を美しく あなたのあ・い・あ・と 残すお手伝い

少部数・低予算・短納期でも印刷を! の
ご要望にお応えできるお店

有限会社 章美プリント

〒601-8441 京都市南区西九条南田町41 (東寺南門前下ル一筋目東)
TEL (075)691-1624 FAX (075)661-0292 http://www.syobiprint.co.jp

ケイキ(こども)クラス
生徒募集
金曜日/月3回 17:00~18:00 フラダンス
対象年齢 4才~12才 体験 lesson 受付中
レイリマラニ フラスクール
080-2443-2056 (担当:西) 大人のクラスも
【公式WEB】http://leilimalani.com/ 随時体験レッスン受付中!!
【Mail】leilimalani@gmail.com

木材・タイル・レンガ等
コーナーにある優待は
全て「ご自由にお持ち
帰りいただけます」
壁面には弊社施工事例
やイベントの様子を展
示しております。
是非ご覧下さいませ!
目印は太陽マーク!
TEL 075-311-3366
※送料+α
〒615-0055 京都市右京区西院西田町87-1 大塚建設株式会社

『安心広げます』

東京海上日動火災保険(株)代理店
(有) 京都マリン
【火災・傷害・自動車・賠償責任】
〒604-0857 中京区烏丸二条上ル西側
京栄丸ビル5F
TEL 075-241-2373(代表)
FAX 075-241-2485



いっしょに 子育て たのしいね

京都市には、子育て中の親が自主的に集まり、育児の楽しみや悩みを話し合ったり遊んだり、さまざまな活動をするサークルがあります。

その他にも児童館内や各地域において、積極的に子育て支援活動を行っている団体もあります。その中で、幅広い活動をされている「京都子育てネットワーク」から1グループ、児童館から1グループを紹介いたします。



NPO 法人京都子育てネットワークから紹介!

理事長: 藤本明美
連絡先: E-mail: kkn.1997@gmail.com ホームページ URL: http://www.geosities.jp/kk_net1997/
活動内容: 子育てサークル・サロンの立ち上げ、運営相談、プログラムなどのトータルサポート、子育てファシリテーターの養成研修会など。
0歳児とママのための「京都子育てスクール」4回連続講座開催。子育て仲間とのつながりと赤ちゃんの成長を育みます。
①茶山のさと(左京)スクール: 1月30日~2月20日(毎週月曜日) ②御所東スクール: 2月27日~3月20日(毎週月曜日)
◆時間 午前10時30分~12時 ◆詳細は「京都子育てスクール」で検索してください。 ◆お申込及び受講料が必要です。

「子育てサークル『きのこ』」

子育てサークル「きのこ」は、昨年度に「出張つどいの広場いっぽ&まーぶりんぐ」で出会ったママたちで、今年4月に西京区にある、つみき児童館で活動を始めました。不安もありましたが、京都市社会福祉協議会による京都子育てネットワーク派遣アドバイザーの手厚いサポートや仲間たち、そして、児童館の協力のおかげで素敵な空間になっています。

月1~2回集まって「子育て中の今だから楽しもう!」をモットーに、今まで、親子クッキング、アフリカダンス、ヨガ等を行ってきました。これから子ども達が楽しめる企画は勿論、ママの得意なことを生かせる、新たなことに挑戦できる、リフレッシュできる企画を「きのこ」らしさ満載でやれたらと思います。

連絡先: kinokonooyako@gmail.com 代表: 川島・宮川



京都市の児童館で活動中のグループから紹介!

京都市の児童館では、地域の子育て機能の充実を図ることを目的に子育てサークル等の育成や活動の支援を行っています。
※詳しくはお近くの児童館にお問い合わせください。



「母親クラブ『マミーズクラブ』」



「創作活動を通じて母親同士のつながりを深め、児童館のボランティア活動を行う」ことを目的に年間計画を立て毎月1回活動をしています。牛乳パックの中から靴下のへびがビヨーンと出てくるおもちゃや、手や足形をスタンピングしたオリジナルバッグや指編みマフラー等を作るなど、創作活動を中心に行っています。また、地域の調理師さんから子どもに与える時の味付けのコツを指導してもらい、クッキングにもチャレンジしています。12月には近隣にある保育園と合同で行う乳幼児クリスマス会にも出演しました。その他、児童館のフリーマーケットの運営協力や高齢者と児童のふれあい交流会のお土産作り等、交流を深めながら楽しく活動している母親クラブです。

お問い合わせ先: 京都市納所城之内児童館 ☎631-7252